

2022年1月21日

投資家の皆さまへ

アムンディ・ジャパン株式会社

### 弊社ファンドの基準価額下落について

1月18日のグローバル株式市場は、強まるインフレ懸念を反映した米国国債利回りの急上昇を嫌気して軟調でした。ロシア株式市場はこれに加えて同国のウクライナ侵攻の可能性が強まっているとの観測から大きく下落しました。ロシア軍はベラルーシとの共同軍事演習を理由にウクライナとの国境沿いに大規模な軍事部隊を集結させており、NATO（北大西洋条約機構）加盟国では警戒を強めています。ウクライナを訪れている米国の国務長官は19日に英国、ドイツ、フランス外相らと協議し、21日にはロシア外相と会談予定ですが、会談の結果次第でロシアがウクライナ侵攻に踏み切る可能性が強まることが懸念され、18日のロシア株式市場は大きく下落しました。

このような状況を受け、ロシア株式の組入比率が高い以下の弊社ファンドの基準価額（1月20日）は18日の株価を反映し、前日比5%以上の下落となりました。

### 基準価額および前日比騰落幅・騰落率（2022年1月20日現在）

ファンド名	基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
アムンディ・ロシア東欧株ファンド	12,610	-726	-5.44

決算日に該当したファンドについて

- ・騰落率・騰落幅については、分配金を加算した基準価額を用いて計算した数値を表示しています。
- ・基準価額は、分配金落ち後の基準価額を表示しています。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

### 当資料に関してご留意いただきたい事項

#### 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。また、投資信託は預貯金とは異なります。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。お申込みの際は投資信託説明書（交付目論見書）・契約締結前交付書面をよくご覧ください。

#### <ご注意>

上記に記載しているリスクにつきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクは、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社  
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第350号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

#### 【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社（以下、弊社）が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想、意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。

<2000371 >